

# Flash Editor

(SUBARU VMG/VAG)対応済ECU ID 一覧



発行日：2017/4/18

【注意】本製品をご使用の際は、別途下記が必要となります。

- ・ Windows パソコン ( Windows7、8、8.1、10 の何れか )
- ・ USBケーブル ( USB[A]オス - USB[micro-B]オス )

- ※ 未対応 ECU IDの車両ではFlash Editorを使用することは出来ません。
- ※ Flash Editorは、純正ECU、純正ノーマルデータの場合のみに対応しています。  
既に他社製リフラッシュツールで書き換えられたECUで使用すると、ECUが動作しなくなる場合があります。
- ※ Flash EditorでECUを書き換えると、アイサイトが正しく動作しなくなる可能性があります。  
詳しくはメーカーホームページをご確認ください。

42015-AF105 SUBARU VMG/VAG

○：対応済 ←：PHASE1と同じデータ -：未対応（開発中）

ECU ID	LEVORG 2.0 [VMG]																WRX S4 [VAG]												備考		
	アブライドA				アブライドB				アブライドC				アブライドA				アブライドB				アブライドC										
	LV9N100A	LV9N301A	LV9N302A	LF75100D	LF75300D	LF79001K	LF79100K	LF79101K	LV9N100B	LV9N301B	LF75300E	LF75300F	LF79001L	LF79001M	LF79100L	LF79100M															
Custom DATA	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	PHASE1	PHASE2	
初期化ツールVer. 9.07	○	←	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	←	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	初期出荷品
初期化ツールVer. 9.13	○	←	-	-	-	-	○	←	○	←	-	-	-	-	-	-	○	←	-	-	○	←	○	←	-	-	-	-	-	-	アブライドBの車両に対応
初期化ツールVer. 9.14	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	PHASE2データを追加
初期化ツールVer. 9.16	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	アブライドCの車両に対応
初期化ツールVer. 9.22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## Custom DATA 仕様

初期化方法	データ名	対象車両	備考
T/Cで初期化後のデータ	PHASE1	ノーマル車両用 (マフラー交換まで)	スピードリミッタ解除 + ドライブバビリティ向上
	PHASE2	HKSメタルキャタライザー装着 (必須) 車両用	

## ECU IDの確認方法

- ① エンジンを停止する。
- ② 車両のOBD IIコネクタにFlash Editorを接続する。
- ③ IGをONにする。(エンジンは掛けない)
- ④ Flash Editorのメニュー画面からEDITOR STATUSを選択する。
- ⑤ [This ECU DATA] の ECU IDを確認する。
- ⑥ IGをOFFにする。

## 初期化ツールVer.の確認方法

- ① 同梱のUSBメモリをパソコンに接続し、USBメモリ内にある初期化ツール (SUBARU\_DIT\_InitializationTool.exe) を実行する。
- ② 初期化ツールのウィンドウ左下に表示される、Versionを確認する。